

(案)

別記様式第7号

事業実施機関 整理番号	
----------------	--

〔 ※水産業支援サービス導入  
タイプの場合は不要 〕

水産業のスマート化推進支援事業

(〇〇〇タイプ) スマート水産機械等導入助成金交付申請書 (記入例)

(番 号)

年 月 日

事業実施機関名

代表者 殿

〔 ※水産業支援サービス導入タイプの場合は以下

一般社団法人マリノフォーラム21

代表理事会長 渡邊 英直 殿 〕

住所

団体又は漁業者グループ名

代表者氏名

〔 ※水産業支援サービス導入タイプの場合は以下

住所

事業実施者名

代表者氏名 〕

水産業のスマート化推進支援事業に係る助成金の交付については、水産業のスマート化推進支援事業実施要領（令和3年12月21日付け3水推第1202号水産庁長官通知）第10の1に基づき、下記のとおり、助成金 円の交付を申請する。

記

1 助成金の額

区 分	必要な助成金の額	概算払	備 考
		有・無	

## (案)

--	--	--	--

(注1) 区分には、実施要領別表2の「事業の種類」及び「事業メニュー」のうち、助成を申請する項目毎に記載すること。

(注2) 概算払有りに○をした場合には、備考欄に予定時期と理由を記載すること。**基本的には精算払い**  
**です**

### 2 スマート水産機械等導入計画の内容 別添のとおり

# (案)

(別添1) ※水産業支援サービス導入タイプの場合

スマート水産機械等導入計画（水産業支援サービス導入タイプ）

## 1 事業実施者の概要

(ふりがな)	( )	代	役職名	
事業実施者の 名称		表	氏名	
主たる事務所の 所在地		事	役職名	
			業	氏名
		担		
		当		
事業実施場所 (住所)		連	電話番号	
		絡	E-mail	
		先		
事業実施者の 類別		設立年月日		
		常時使用する 従業員数		
事業実施者の 類別	※実施要領別表3に定める事業実施者のいずれに該当するかを記入してください。			

## 2 事業実施内容

### (1) スマート水産機械等を導入する理由・背景

※ 現在の取組内容とスマート水産機械等を導入する理由・背景を記載してください。  
どのような状況があり、スマート水産機械等を導入することでどのような効果を目指  
とするか記載

※ 取組内容がわかる既存資料（パンフレット等）があれば、添付してください。

### (2) 取組内容と実施期間

資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する取組

該当する 該当しない

(注意) 資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する  
取組に「該当しない」を選択した場合であっても、下記の取組内容等へ記載

取組内容	実施期間
※導入するスマート水産機械等をどのように利用するか記載してください。 ※資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資 する取組に「該当する」を選択した場合には、導入するスマート水産機械 等を用いて行う資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成 長産業化）に資する取組を具体的に記載してください。	

(案)

--	--

(3) 導入するスマート水産機械等を活用した国等の試験研究機関との連携 有 無

①連携先の試験研究機関

- ・機関名
- ・所在地
- ・担当者連絡先（電話番号、E-mail）

②連携の内容

※試験研究機関に提供するデータの内容、提供頻度、提供期間等について記載してください。

※連携先の試験研究機関との間で協定書等を締結する場合には、その協定書等を添付してください。別添、補助金事務の手引きの別紙1にスマートブイネットワークへ環境観測データを提供する場合の提供規程（確認・承諾書）の様式を提示していますので参考にしてください。

(4) 導入するスマート水産機械等

機械等名	規格・形式	台数	事業費計	負担区分		備考
				助成金	その他	
						登録番号
						登録番号

(注) 備考欄には、事業実施主体が示す補助対象機械等の一覧中の登録番号を記載してください。

・技術カスタマイズ支援タイプの活用について 有 無

※導入する機械等のカスタマイズの内容について記入してください。

(5) 成果目標

※以下の項目について成果目標を設定し、該当するポイントを「ポイント記入欄」に記入してください（なお、成果目標の達成状況については事業実施主体が確認を行います）。

項目		ポイント 記入欄
(スマート水産技術の新規性について)		
1	導入する機械等のこれまでの利用状況について該当するものを選び、そのポイントを右の欄に記入してください。	

(案)

	<p>① 既に本事業により導入する機械等を利用しており、本事業により取組を拡大するもの（5ポイント）</p> <p>② 新たに本事業に導入する機械等を利用するもの（10ポイント）</p>	
(事業種類別項目)		
2	<p>導入する機械等を用いた水産業支援サービスの受益者数（利用者数の目標値）に該当するポイントを右の欄に記入してください。</p> <p>① 3者～5者…2ポイント</p> <p>② 6者～10者…4ポイント</p> <p>③ 11者～15者…6ポイント</p> <p>④ 16者～20者…8ポイント</p> <p>⑤ 21者以上…10ポイント</p>	
3	<p>本事業により導入する機械等を用いた水産業支援サービスを利用可能な地理的範囲（水産業支援サービスの展開範囲の目標）に該当するポイントを右の欄に記入してください。</p> <p>① 1市町村内…2ポイント</p> <p>② 1都道府県内…4ポイント</p> <p>③ 2～19都道府県…6ポイント</p> <p>④ 20～39都道府県…8ポイント</p> <p>⑤ 40都道府県以上…10ポイント</p>	
4	<p>本事業により導入する機械等を用いた水産業支援サービスを利用することによる受益者側の効果について、該当する項目欄にチェックを入れ、目標を記載してください。（複数項目の目標設定可）</p> <p><input type="checkbox"/>省人・省力化      <input type="checkbox"/>省エネ      <input type="checkbox"/>省コスト</p> <p><input type="checkbox"/>その他の効率化      <input type="checkbox"/>資源管理・漁場改善への取組</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>(目標記入欄)</p><p>記入例：</p><p>① 省人・省力化     ・・・・(目標を具体的に記載) <b>機械の導入により、現在作業量から○割程度の省力化を目指す等</b></p><p>② 省コスト     ・・・・(目標を具体的に記載) <b>機械の導入により、現在作業量から○割程度のコスト削減を目指す等</b></p></div>	

## (案)

	<p>(ポイント)</p> <p>上記で設定した目標の項目数について、以下の該当するポイントを右の欄に記入してください。(数値目標を設定している場合には、1項目毎に3ポイント加算した数字を記入してください)</p> <p>① 1項目…2ポイント</p> <p>② 2～3項目…5ポイント</p> <p>③ 4項目以上…10ポイント</p> <p>※数値目標がある場合…1項目ごとに3ポイント加算</p>	
	合 計	

### 3 経費の配分及び負担区分

(単位：円)

区 分	補助事業に 要する経費	負担区分		備考
		助成金	その他	
水産業のスマート化推進支援事業				
水産業支援サービス導入タイプ (1) 水産業支援サービス導入タイプ  (2) 技術カスタマイズ支援タイプ				補助率2/3の適用を申請する場合は「補助率2/3」と記載
計				

(注) 一括発注タイプの補助対象経費について、補助率2/3の適用を申請する場合には、備考欄に「補助率2/3」と記載してください。

### 4 事業完了予定年月日

### 5 添付資料

※3の経費に配分に記載された事項について、積算の基礎を添付してください(経費の費目については、実施要領別表4の補助対象経費が分かるように記載してください)。

## (案)

機械等整備費については、調達先が作成する見積書も添付してください。

※その他、事業実施主体が指定する資料を添付してください。

(別添2) ※一括発注タイプの場合

### スマート水産機械等導入計画（一括発注タイプ）

#### 1 事業実施者の概要

※事業実施者が漁業者グループの場合

漁業者グループ名		
代表者	氏名	
	住所	
	連絡先	電話番号： E-mail：
構成員数	※代表者も含むグループ構成員の人数を記入ください。	

漁業者グループ構成員詳細 ※代表者も含め、グループ構成員全員について記入ください。

氏名	漁業種類	所属漁協 (又は事業所名・住所)
		※漁協に所属しない場合は、自宅住所又は事業所の名称・住所を記入ください。

※事業実施者が漁業者グループ以外の場合

事業実施者名		
代表者		
住所		
事業担当者	役職・氏名	
	連絡先	電話番号： E-mail：

導入する機械等の利用漁業者一覧※導入する機械等を実際に利用する漁業者について記入ください。

氏名	漁業種類
----	------

## (案)


### 2 事業実施内容

#### (1) スマート水産機械等を導入する理由・背景

※現在の取組内容とスマート水産機械等を導入する理由・背景を記載してください。

**どのような状況があり、スマート水産機械等を導入することでどのような効果を目指と  
するか記載**

※取組内容がわかる既存資料（パンフレット等）があれば、添付してください。

#### (2) 取組内容と実施期間

資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する取組

該当する 該当しない

**(注意) 資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する  
取組に「該当しない」を選択した場合であっても、下記の取組内容等へ記載**

取組内容	実施期間
※導入するスマート水産機械等をどのように利用するか記載してください。 ※資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する取組に「該当する」を選択した場合には、導入するスマート水産機械等を用いて行う資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する取組を具体的に記載してください。	

#### (3) 導入するスマート水産機械等を活用した国等の試験研究機関との連携 有 無

##### ①連携先の試験研究機関

- ・機関名
- ・所在地
- ・担当者連絡先（電話番号、E-mail）

##### ②連携の内容

※試験研究機関に**提供するデータの内容、提供頻度、提供期間等**について記載してください。

※連携先の試験研究機関との間で協定書等を締結する場合には、その協定書等を添付してください。**別添、補助金事務の手引きの別紙 1 にスマートブイネットワークへ環境観測データを提供する場合の提供規程（確認・承諾書）の様式を提示して**



## (案)

いますので参考にしてください。

### (4) 導入するスマート水産機械等

機械等名	規格・形式	台数	事業費計	負担区分		備考
				助成金	その他	
						登録番号
						登録番号

(注) 備考欄には、事業実施主体が示す補助対象機械等の一覧中の登録番号を記載してください。

・技術カスタマイズ支援タイプの活用について 有 無

※導入する機械等のカスタマイズの内容について記入してください。

### (5) 成果目標

※以下の項目について成果目標を設定し、該当するポイントを「ポイント記入欄」にポイントを記入してください（なお、成果目標の達成状況については、事業実施主体が確認を行います）。

項目		ポイント 記入欄
(スマート水産技術の新規性について)		
1	導入する機械等のこれまでの利用状況について該当するものを選び、そのポイントを右の欄に記入してください。 ①既に本事業により導入する機械等を利用しており、本事業により取組を拡大するもの（5ポイント） ②新たに本事業に導入する機械等を利用するもの（10ポイント）	
(事業種類別項目)		
2	導入する機械等の数について、以下の該当するポイントを右の欄に記入してください。 ① 3台…2ポイント ② 4台～6台…4ポイント ③ 7台～9台…6ポイント ④ 10台以上…10ポイント	
3	導入する機械等を生産現場において実際に使用する人数に該当する	

(案)

	<p>ポイントを右の欄に記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 3人… 2ポイント</li><li>② 4～10人… 4ポイント</li><li>③ 11～20人… 6ポイント</li><li>④ 21～30人… 8ポイント</li><li>⑤ 30人以上… 10ポイント</li></ul>	
4	<p>本事業により導入する機械等を活用することによる効果に該当する項目欄にチェックを入れ、目標を記載してください。(複数項目の目標設定可)</p> <p><input type="checkbox"/>省人・省力化      <input type="checkbox"/>省エネ      <input type="checkbox"/>省コスト <input type="checkbox"/>その他の効率化      <input type="checkbox"/>資源管理・漁場改善等への取組 <input type="checkbox"/>地域連携への取組</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>(目標記入欄)</p><p>記入例：</p><ul style="list-style-type: none"><li>① 省人・省力化     ……(目標を具体的に記載) <b>機械の導入により、現在作業量から○割程度の省力化を目指す等</b></li><li>② 省コスト     ……(目標を具体的に記載) <b>機械の導入により、現在作業量から○割程度のコスト削減を目指す等</b></li></ul></div> <p>(ポイント)</p> <p>上記で設定した目標の項目数について、以下の該当するポイントを右の欄に記入してください。(数値目標を設定している場合には、1項目毎に3ポイント加算した数字を記入してください)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 1項目… 2ポイント</li><li>② 2～3項目… 5ポイント</li><li>③ 4項目以上… 10ポイント</li></ul> <p><b>※数値目標がある場合… 1項目ごとに3ポイント加算</b></p>	
		合 計

# (案)

## 3 経費の配分及び負担区分

(単位：円)

区 分	補助事業に 要する経費	負担区分		備考
		助成金	その他	
水産業のスマート化推 進支援事業  一括発注タイプ (1) 一括発注タイプ  (2) 技術カスタマイ ズ支援タイプ				補助率 2 / 3 の適用を申請 する場合は 「補助率 2 / 3」と記載
計				

(注) 一括発注タイプの補助対象経費について、補助率 2 / 3 の適用を申請する場合には、備考欄に「補助率 2 / 3」と記載してください。

## 4 事業完了予定年月日

## 5 添付資料

※ 3 の経費に配分に記載された事項について、積算の基礎を添付してください (経費の費目については、実施要領別表 4 の補助対象経費が分かるように記載してください)。

機械等整備費については、調達先が作成する見積書も添付してください。

※ その他、事業実施主体が指定する資料を添付してください。

# (案)

(別添3) ※共同利用タイプの場合

スマート水産機械等導入計画 (共同利用タイプ)

## 1 事業実施者の概要

※事業実施者が漁業者グループの場合

漁業者グループ名		
代表者	氏名	
	住所	
	連絡先	電話番号： E-mail：
構成員数	※代表者も含むグループ構成員の人数を記入ください。	

漁業者グループ構成員詳細 ※代表者も含め、グループ構成員全員について記入ください。

氏名	漁業種類	所属漁協 (又は事業所名・住所)

※漁協に所属しない場合は、自宅住所又は事業所の名称・住所を記入ください。

※事業実施者が漁業者グループ以外の場合

事業実施者名		
代表者		
住所		
事業担当者	役職・氏名	
	連絡先	電話番号： E-mail：

導入する機械等の利用漁業者一覧※導入する機械等を実際に利用する漁業者について記入ください。

氏名	漁業種類

# (案)


## 2 事業実施内容

### (1) スマート水産機械等を導入する理由・背景

※現在の取組内容とスマート水産機械等を導入する理由・背景を記載してください。

どのような状況があり、スマート水産機械等を導入することでどのような効果を目指  
とするか記載

※取組内容がわかる既存資料（パンフレット等）があれば、添付してください。

### (2) 取組内容と実施期間

資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する取組

該当する 該当しない

(注意) 資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する  
取組に「該当しない」を選択した場合であっても、下記の取組内容等へ記載

取組内容	実施期間
※導入するスマート水産機械等をどのように利用するか記載してください。 ※資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する取組に「該当する」を選択した場合には、導入するスマート水産機械等を用いて行う資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化（又は養殖業成長産業化）に資する取組を具体的に記載してください。	

### (3) 導入するスマート水産機械等を活用した国等の試験研究機関との連携 有

無

#### ①連携先の試験研究機関

- ・機関名
- ・所在地
- ・担当者連絡先（電話番号、E-mail）

#### ②連携の内容

※試験研究機関に提供するデータの内容、提供頻度、提供期間等について記載してください。

※連携先の試験研究機関との間で協定書等を締結する場合には、その協定書等を添付してください。別添、補助金事務の手引きの別紙1にスマートブイネットワークへ環境観測データを提供する場合の提供規程（確認・承諾書）の様式を提示して

## (案)

いますので参考にしてください。

### (4) 導入するスマート水産機械等

機械等名	規格・形式	台数	事業費計	負担区分		備考
				助成金	その他	
						登録番号
						登録番号

(注) 備考欄には、事業実施主体が示す補助対象機械等の一覧中の登録番号を記載してください。

### (5) 成果目標

※以下の項目について成果目標を設定し、該当するポイントを「ポイント記入欄」にポイントを入力してください (なお、成果目標の達成状況については、事業実施主体が確認を行います)。

項目		ポイント 記入欄
(スマート水産技術の新規性について)		
1	導入する機械等のこれまでの利用状況について該当するものを選び、そのポイントを右の欄に記入してください。 ①既に本事業により導入する機械等を利用しており、本事業により取組を拡大するもの (5ポイント) ②新たに本事業に導入する機械等を利用するもの (10ポイント)	
(事業種類別項目)		
2	導入する機械等を生産現場において実際に使用する人数に該当するポイントを右の欄に記入してください。 ① 3人… 2ポイント ② 4～10人… 4ポイント ③ 11～20人… 6ポイント ④ 21～30人… 8ポイント ⑤ 30人以上… 10ポイント	
3	本事業により導入する機械等を活用することによる効果に該当する項目欄にチェックを入れ、目標を記載してください。(複数項目の目標設定可)  <input type="checkbox"/> 省人・省力化 <input type="checkbox"/> 省エネ <input type="checkbox"/> 省コスト <input type="checkbox"/> その他の効率化 <input type="checkbox"/> 資源管理・漁場改善への取組	

(案)

	<p>□地域連携への取組</p> <p>(目標記入欄)</p> <p>記入例：</p> <p>① 省人・省力化 .....(目標を具体的に記載) <b>機械の導入により、現在作業量から○割程度の省力化を目指す等</b></p> <p>② 省コスト .....(目標を具体的に記載) <b>機械の導入により、現在作業量から○割程度のコスト削減を目指す等</b></p> <p>(ポイント)</p> <p>上記で設定した目標の項目数について、以下の該当するポイントを右の欄に記入してください。(数値目標を設定している場合には、1項目毎に3ポイント加算した数字を記入してください)</p> <p>① 1項目…2ポイント ② 2～3項目…5ポイント ③ 4項目以上…10ポイント <b>※数値目標がある場合…1項目ごとに3ポイント加算</b></p>	
	合 計	

3 経費の配分及び負担区分

(単位：円)

区 分	補助事業に 要する経費	負担区分		備考
		助成金	その他	
水産業のスマート化 推進支援事業  共同利用タイプ				
計				

4 事業完了予定年月日

## (案)

### 5 添付資料

- ※3の経費に配分に記載された事項について、積算の基礎を添付してください（経費の費目については、実施要領別表4の補助対象経費が分かるように記載してください）。  
機械等整備費については、調達先が作成する見積書も添付してください。
- ※その他、事業実施主体が指定する資料を添付してください。